

地域のみなさまとともに 支え合い活動を推進します！！

～下諏訪町生活支援体制整備事業について～

ひとり暮らし世帯や支援が必要な人が増えている中、地域住民、地域組織やボランティア、民間企業、医療・福祉などの専門職が連携しながら、生活支援（地域の支え合い活動）を行っていくことが重要となっています。

社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会は、下諏訪町から「下諏訪町生活支援体制整備事業」を受託して、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、下諏訪町生活支援体制整備推進協議体と協働しながら、下諏訪町の支え合い活動を推進していきます。

〈生活の困りごと〉

- ・足腰が弱くなり、買い物に行くことが難しい
- ・力仕事が難しく、雪かきが不安である
- ・仲間づくりがしたい など

地域の皆様と生活支援について考え、地域に合った支え合い活動を考えます

〈支え合いの担い手〉

- ・ボランティア ・地域組織
- ・民間企業 ・学生 など

生活支援コーディネーター
（地域支え合い推進員） ・ 協議体



生活支援体制整備事業の具体的な取り組み

地域資源の把握・開発

下諏訪町の、サロンなどの「つどいの場」や、生活支援に関する活動などの地域資源を把握して、「見える化」します。

生活支援ニーズの把握・共有

下諏訪町にはどのような困りごとがあるのかを把握するため、「アンケート調査や聞き取り調査」「関係機関の会議への出席」「住民座談会の開催」などを実施します。

「支え上手さん」を増やします

生活支援ボランティア講座や住民座談会の開催などを通じて、「住民主体による支え合い活動の推進」の必要性をお伝えし、支え上手さんを増やします。

生活支援体制整備推進協議体の開催

地域の課題や情報の共有、連携を強化していく場として、「協議体」を定期的開催しています。
地域の支え合い活動について、みんなで考える機会にしていきます。

問い合わせ先 社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会 社協・生活応援センター
住所:下諏訪町162番地4(県営砥川住宅1階) TEL27-8886

下諏訪町生活支援体制整備事業

平成29年度は、このような活動をしています！！（一部抜粋）

生活支援ニーズの把握・共有

昨年、40歳以上の全町民を対象に実施した「地域の支え合い・助けあいのアンケート」をもとに、第1区・第2区・清水町町内会で、座談会を実施しました。



第1区座談会



第2区座談会



清水町座談会

「支え上手さん」を増やします

生活支援ボランティア講座を開催し、今年度は約40人に受講していただきました。

今後も受講生の皆様と、支え合い活動のあり方について、考えていきたいと思ひます。



生活支援ボランティア講座

生活支援体制整備推進協議体の開催

現在、区長会・民生児童福祉委員協議会・高齢者クラブ・ボランティア連絡協議会・消防団・シルバー人材センターなどの代表者や公募で選出された人など、13人で構成されています。



協議体の開催

地域資源の把握・開発

生活支援コーディネーターが、「地域のつどいの場」や「生活支援活動」を訪問させていただいています。

地域のつどいの場・生活支援活動

- ・サロン ・休憩スペース ・趣味活動
- ・健康づくり活動 ・カフェ ・見守り
- ・ちょっとした家事手伝い など

把握した資源は、生活支援に関する情報誌を作成して、紹介していきます。

皆様の「お茶飲み会」や「運動サークル」、「生活支援活動をしている方」など、訪問させていただきます！！

連絡先：生活支援コーディネーター 中村
TEL：27-8886（社協）

